



いざ修学旅行へ！ 積み重ねてきた力を発揮するとき

いよいよ修学旅行が目前に迫ってきました。この日を楽しみにしてきた人も多いことでしょう。3年生にとって大きな節目となる行事の一つですが、ここでもう一度気持ちを引き締めてほしいと思います。今回の修学旅行は、学校を離れ、公共の場での集団行動を行う特別な機会です。だから



こそ、いつも以上に一人ひとりの「自律」と「協力」が必要になります。学校の中での行動とは違い、見られている場が広がります。自分の振る舞いや言動が、仲間、クラス、そして学校全体の印象を決めることになります。「誰かがやるだろう」「先生が何とかしてくれる」ではなく、「**自分がその場をつくる一員である**」という**当事者意識**をもって行動してほしいと思います。そして、修学旅行は、単なる観光旅行ではありません。たしかに楽しい行事です。しかし、それと同時に、しっかりとした「**学びの場**」でもあります。

これまでの3年間を振り返ってみてください。1年生のときには川越での校外学習、そして冬にはスキー教室。2年生では職場体験や都内巡りの校外学習。そのすべてが、「楽しさ」と「学び」の両方を感じる時間だったのではないのでしょうか。川越では、初めての班行動にドキドキしながらも、仲間と協力して計画を進め、思い出をつくりました。スキー教室では、初めて挑戦することの大変さと、挑戦した先にある楽しさを経験しました。職場体験では社会の中で働くことの厳しさややりがいを知り、都内巡りでは、事前の調べ学習をもとに、実際にその場所を歩き、自分たちで行動することの責任を学びました。

こうした一つひとつの経験が、今回の修学旅行で生かされる場面がたくさんあるはずです。集合や移動、食事や宿泊のマナー。時間の使い方やチーム内での声かけ。そのすべてに、これまで皆さんが積み上げてきた経験が必要になります。**修学旅行は、自分たちの力を試す「集大成」の場でもあるのです。**

そしてもうひとつ。今回の修学旅行の大きな学習テーマは、「古都にふれること」です。京都や奈良の街並みや歴史的建造物、伝統文化にふれることで、教室では得られない学びがたくさんあるはずです。

それだけではありません。学習とは、見聞を広めることだけではなく、「人と関わる力」を育てることもあります。集団行動を通じて学ぶチームワーク。人のことを考えた行動をとれるかどうか。自分の役割に責任を持てるか。そういったすべてが「**学び**」です。

だからこそ、この3日間を「楽しかった」で終わらせるのではなく、「意味のある時間だった」「自分たちでつくった時間だった」と胸を張れるものにしてほしいと思います。思い出は、誰かが与えてくれるものではありません。自分たちの姿勢と行動が、良い思い出になるかどうかを決めていきます。

これまで積み重ねてきた経験と成長を発揮する行事、それが「修学旅行」です。実りある修学旅行にしていきましょう。



3年生の日々



★あいさつ運動



★セーフティ教室



■来週の予定（5／19（月）～5／23（金））

月 日	組	1	2	3	4	5	6	備 考
5/19 (月)	A	修学旅行						奈良
	B							
	C							
5/20 (火)	A	修学旅行						京都
	B							
	C							
5/21 (水)	A	修学旅行						京都
	B							
	C							
5/22 (木)	A		総合	学年練習		社会 1	英語	腎臓検診2次 ジャージ登校 9:15～9:30 登校(3年) しおり、タブレット持参 ③④3年学年練習
	B		総合			理科 1	英語	
	C		総合			数学	理科 2	
5/23 (金)	A	国語	音楽	理科 1	数学	社会 2	各種 委員会	各種委員会
	B	美術	社会 1	音楽	数学	国語		
	C	理科 1	国語	数学	音楽	英語		

※「社会1」はI先生、「社会2」はM先生です。

※「理科1」はK先生、「理科2」はM先生です。

※予定の変更等は、朝・終学活等で連絡します。_____は授業変更の箇所です。